



# RM&FP NEWS LETTER



リスクマネジメント&ファイナンシャルプランニング

2011年 3月 第75号 By FP Compass

## ◇N極が南を指す時代発見

地球は大きな磁石というのは誰でも知っているのですが、コンパス(羅針盤)N極の方位は常に北の方向を示しているのではなく、時代によっては南を示す時があるというのは、私も含めほとんど知られていません。

1920年代、京都帝国大学教授の松山基範は当時の常識に反する「地磁気の逆転現象」を発表しました。

あまりにも大胆な学説のため、当時の評判はさんざんであり、彼の恩師からも「君がいうことは地球の重力が下から上に向かうというようなもの」と叱責されたそうです。

1926年に地磁気が逆になっているのを発見した場所は、兵庫県の日本海側に位置する豊岡市にある「玄武洞」です。

「玄武洞」は採石場跡の洞窟で、熔岩が固まったいわゆる玄武岩(火山岩)でできている洞窟です。

松山教授の功績により、「玄武洞」は世界遺産の地質版といわれる「世界ジオパーク」に認定されました。

玄武洞のように熔岩の固まった岩石には、磁石の性質を示す鉱物が含まれています。

この鉱物が熱いうちは磁石の性質を示さず、冷えたときに磁石になります。

岩石が冷えたときの地球磁場の向きに従い鉱物のN極とS極が決まるため、その当時の地磁気の向きが「化石」として残ります。

これが「残留磁化と呼ばれる現象です。

地磁気が逆転する事がわかっていなかった当時、玄武洞の鉱物もN極が北向きと考えられていましたが、実際の測定結果はS極が北向きだったそうです。

玄武洞から約30キロ離れた京都府福知山市の岩石を調べた結果、N極が北向きであり、不思議に思った松山氏は、各地の岩石を調べ始めました。

秋田、宮城、山形、長崎、熊本、さらに九州島、朝鮮半島、中国北東部まで36ヶ所、139個を調べた結果、N極とS極は同じ向きと反対の向きのものでありました。

地殻変動で岩石の方向が変わったのか、陸地が動いたのか、今後の研究が必要となるものの、たどり着いた先駆的逆転の学説となり、没後に脚光を浴びるようになりました。

地磁気の逆転史では、現在と同じ向きを「正磁極期」、反対向きを「逆磁極期」と呼んでいます。

彼の功績を称え最新の逆磁極期(258万年~78万年前)を「松山逆磁極期」と呼ばれるようになりました。

## ◇自動車保険料が年代別に

損害保険大手会社は4月以降、自動車保険の保険料を年代ごとに細かく分ける新しい料金体系を順次導入する事を決定しました。

現行制度では35歳以上なら保険料水準が最も安く、誰でも同じような水準の保険料となっていました。

ところが、高齢者の事故が増加した事により、保険金の支払が大幅に増えてます。

原付バイクや自動車の運転者が起こした交通事故件数は、2009年が2001年対比で22.8%減り697,285件となりました。

運転者の年齢別では、59歳以下の年代では大幅に減少したものの、「60歳～64歳」が14.3%増の57,220件、「65歳以上」が35.3%増の104,870件と大幅に増えました。

国内損害保険会社などが自動車の物損事故で支払った保険金額は2008年度が1兆7011億円と2001年からほぼ横ばいとなっていますが、60歳以上は66.9%増の3371億円と、全体の約2割を占めました。

また、高齢ドライバーが事故に遭遇して、ケガを負った場合、若年層よりも治療期間が長くなる傾向となるために、治療費が増え、高齢ドライバーに対する保険金支払いもそれに比例して増加をしています。

高齢者の方は、自動車保険加入年数も長いために、保険料が大きく割り引かれている場合が多く、支払保険金に見合った保険料収入が増えないことも要因となっています。

また、少子高齢化が進んでいるために、高齢ドライバーの全体に占める割合が大きく

なっているのも保険会社にとって、収益悪化の要因となります。

そこで、大手損害保険会社は高齢層の自動車保険の保険料を年代別に引き上げることを決定しました。(リスク細分型の進化形)

損保ジャパンは4月から、東京日動火災海上は7月から、三井住友火災海上は10月から、新しい保険料体系に移行すると発表されています。

その他の保険会社では、現在の所、具体的スケジュールは発表されていません。

損保ジャパンでは主に運転する人の年齢を「30～39歳」、「40～49歳」、「50～59歳」、「60～69歳」、「70歳」以上と10歳ごとに分け保険料を決めるそうです。

保険料の上げ幅は60歳以上の方が大きくなり、70歳以上の方が最も保険料が上がるようになります。

年金暮らしの方々には、負担増となる場合が多くなり、多少痛みは伴いますが、生活に大きく影響を及ぼすような上昇幅にはならないものと想定されます。

むしろ、生活に係わる固定費の見直しをするに良い機会となるかも知れません。

損害保険、生命保険のご相談で自動車保険と他の保険の補償(保障)の重なりなどで、保険料を無駄に支払われている例もかなりお見受けしますので、補償(保障)の横断的な見直しをする事も良いと思います。

また、事故をできるだけ未然に防ぎ、最高の割引率を得るようにしたり、資産運用を合理的に行い、保険料を捻出できるようにする事も総合的対策のひとつとなります。

## ◇山形県庁職員退職準備セミナー を終えアンケートに感謝！

1月下旬に開催されました、県職員の皆様の退職準備セミナーの中で、「退職後の生活・家庭経済設計について」という題目にて講演をさせていただきました。

私の受け持った所は、置賜総合支庁、山形県庁、村山総合支庁北庁舎です。

受講者の皆さんも真剣に聞いてくださり、アンケートのご記入も54枚回収でき多くの励ましのお言葉を頂戴しましたので、ここにご披露したいと思います。

- \* 限られた時間バランスの良い内容でした。
- \* 自分の保険をまず、見直してみようと思いましたが。運用はなかなか難しい。
- \* 今後のライフプランに大変参考になった。
- \* 預貯金だけでは今後生活が成り立たない……とわかりました。
- \* 一時金運用→3%で運用できる商品で具体的に何があるのですか。
- \* 退職準備の参考になりました。
- \* 預貯金の複利で雪だるま式…なるほど。
- \* がんへの備え。
- \* 大変参考になりました。自営業に分類されるのでしょうか、頑張ってくださいませ。
- \* 住宅リフォームを考えたいが、具体的にライフプラン全体をどう考えて、どう設計し、どの程度のリフォームを考えたら良いのか助言を頂ければと思います。
- \* もう少し時間をかけて説明を聞きたかった
- \* ライフプランは50歳or55歳あたりに必須に受講させるべき。
- \* 資産運用を考えるきっかけになった。

- \* わかりやすかった。
  - \* 新たな知識が得られた。
  - \* 大変参考になりました。特に運用は勉強になりました。また保険の考え方もわかりやすく、自分もみなおしてみようと思います。ありがとうございました。
  - \* 介護についても詳しく話を聞きたかった。
  - \* プランを考えるのが容易でないのだと改めて感じた。
  - \* 再度、資産運用、保険の見直しなど講習内容の事項について改めて検討しなければと感じました。ありがとうございました。
  - \* 貯蓄、資産運用について、もっと具体的に詳しく説明があれば良かった。(時間が少ないためやむを得ないが)
  - \* インフレリスクに触れたことは評価。
  - \* 分かり易い話で理解が深まりました。(専門用語を解説してもらった)
  - \* 10年先を見据えたライフプランの確立。これまで聞いたことの無い内容で感謝したい。今後役に立てていきます。
  - \* 損得の詳細な分析データの説明があれば良かった。
  - \* 概要は理解できた。
  - \* ある程度、参考になった。
  - \* 参考になりました。
  - \* がん保険に入っていないので、大事なんだと思われました。
- 以上、多くの皆様のお言葉に励まされ、何らかのお役に立てたのではないかと思います。これからも、もっと精進して、皆様から必要とされるよう頑張りますので応援のほどよろしくお願い申し上げます。

## ◇天童市市民プラザにて

### 「よくわかるマネー&保険講座」

#### が開講されます

天童市市民プラザ生涯学習講座の春の講座に、弊社の武田が講師となり「よくわかるマネー&保険講座」が開催されることになりました。

開催日時は

第一回目の4月コースが

4月12日(火)「マネー編」

4月19日(火)「保険編」

いずれも14時～16時の2時間。

第二回目の5月コースが

5月 8日(日)「マネー編」

5月15日(日)「保険編」

いずれも14時～16時の2時間。

今回は、天童市市民プラザの主催の講座となりますので受講料が各コース3,000円(消費税別:2回ワンセット)、教材費が500円(消費税別)となります(現時点での暫定価格であり、変更されることもあります。)ので、あらかじめご了解をお願いします。

天童市内にお住まいの方には、天童市市民プラザの講座案内は全戸に配布される予定となっています。

数年前に開催されたSMMS(サクセスフル・マネーマネジメント・セミナー)の場合、1コース6時間(2時間3回)の長丁場となっていましたが、今回は内容を吟味して、時間を4時間と短縮した内容になっています。

それによりまして受講料やテキスト代などの経費を大幅に抑えながら、以前と比較しても遜色のない内容になっています。

申込先:天童市市民プラザ

電話番号 023-654-6200

までお申し込み下さい。

## ◇保険無料相談会のご案内

生命保険・損害保険、そして資産運用の無料相談会を下記の通り開催しますので、ご希望の方は電話、EメールまたはFAXにてご予約してください。

日程:3月 5日(土)・12日(土)・26日(土)

4月 2日(土)・ 9日(土)・16日(土)

23日(土)

時間\*10:00～ \*13:00～

\*15:00～ \*17:00～

各90分程度の相談時間となります。

場 所 : FPコンパス店舗内

受 付 : 多田、鈴木まで

発行者 有限会社 FPコンパス

武田幸夫 藤井義容 大木隼人 西塚英樹 木村正照 阿部 信 工藤 進  
大西忠兵衛 阿部 尊 高橋治子 佐藤豊彦 佐藤和一 深瀬幸子 多田恵子  
土赤 妙 鈴木由美子

〒994-0063 山形県天童市東長岡2-1-34-103

TEL 023-658-3512 FAX 023-658-3513

E-mail postmaster@fpcompass.co.jp